

導電性接着剤(iCAS)フォーラム in 大阪

[開催概要]： 本事業は、平成 17 年度から NEDO「高温鉛はんだ代替技術開発」プロジェクトから始まり、高温鉛はんだ代替として低温実装高温耐熱性のある「導電性接着剤」を一つのターゲットとして開発を進める事業として、実装信頼性の標準的評価方法の開発を進めてきたものです。平成 23 年度からは、JEITA・RCJ の両団体により、経済産業省の受託事業「導電性接着剤に関する標準化」事業として推進しております。導電性接着剤実装技術標準化委員会を設置し、必要に応じた実証実験によるデータ収集・分析、また、国際提案する標準化原案作成を目指して調査事業を実施しております。熱特性を含めた材料特性評価、耐久性試験方法の基本技術を獲得し、これらの成果をもとに、わが国から積極的な国際規格（ISO）提案を進めており、本年に入り、検討しておりました ISO 規格 9 件を全て DIS（国際規格案）の手続きまで達しました。

標準化の推進にあたっては、広く情報を発信することも必須であり、国際標準化に向けた活動展開をスムーズに推移されるために、研究成果の普及と情報発信の場として、今まで東京でセミナーを 4 回開催しましたが、今回、関西圏で初めて、フォーラムを下記の通り開催いたします。今回は、さらに、導電性接着剤の新たな市場形成に対応する新技術に関する情報も盛り込みました。

是非とも幅広い分野の方々に聴講いただきたく、ご案内申し上げます。

[開催日時]：平成 24 年 7 月 18 日（水） 13:30～16:45（13:00 開場）

[場 所]：ニューオーサカホテル 「金剛の間」

<http://www.newosakahotel.com/access/index.html>

住所：大阪府大阪市淀川区西中島 5-14-10 TEL:06-6305-2345（代表）

[主 催]：導電性接着剤標準化委員会

（一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）・財団法人日本電子部品信頼性センター（RCJ））

[参加費]：無料

[定 員]：60名

[受講申込]：事前登録制を取っておりますので、こちらより「[申込書](#)」をダウンロードして、メールまたは、FAXにてお申し込みください。

[問合せ先]：一般社団法人電子情報技術産業協会

コンシューマ・プロダクツ部 企画グループ担当：櫻井、鈴木

E-Mail: ce321@jeita.or.jp

TEL: 03-5218-1058 FAX: 03-5218-1077

住所：〒101-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル 5 階

[講演スケジュール] :

1. 全体概要報告		
13 : 30~13 : 50 (20)	平成 23 年度「導電性接着剤に関する標準化」事業と新技術への展開 ／iCAS 委員会委員長 大阪大学 菅沼 克昭 教授	
2. 標準化検討WG平成 23 年度活動報告		
13 : 50~14 : 10 (20)	iCAS WG 1 (実装プロセス試験) 【講演テーマ】導電性接着剤による実装プロセス評価法とその使いこなし ／エスペック(株) 竹内 誠	
14 : 10~14 : 30 (20)	iCAS WG 2 (材料特性試験) 【講演テーマ】界面抵抗測定法の活用事例ー耐電流、表面酸化、高周波ー ／(株)デンソー 新帯 亮	
14 : 30~14 : 50 (20)	iCAS WG 3 (熱伝導性試験) 【講演テーマ】SCHF-CT 法を用いた導電性接着剤伝熱特性評価 ／三菱電機(株) 柳浦 聡	
14 : 50~15 : 10 (20)	iCAS WG 4 (環境試験方法及び条件の検討) 【講演テーマ】部品接合湿度加速試験の検討 ／(財)日本電子部品信頼性センター 佐々木 喜七	
15 : 10~15 : 30 (20)	iCAS WG 5 (規格/標準化) 【講演テーマ】導電性接着剤実装技術の国際標準化規格提案について ／接着剤接着評価技術研究会(NPO) 岩田 立男	
休 憩 <15 : 30~15 : 45>		
3. 大学成果報告 基礎研究・基礎メカニズムの解析		
15 : 45~16 : 05 (20)	【講演テーマ】導電性接着剤実装の衝撃特性評価 ／大阪大学 産業科学研究所 菅沼 克昭 教授	
16 : 05~16 : 25 (20)	【講演テーマ】 導電性接着剤の配線および接続部の高速信号測定・評価技術 ／明星大学 大塚 寛治 名誉教授	
4. 全体質疑 <16 : 25~16 : 45>		